

事業承継スムーズに

千葉県農林
センター

セミナー、個別相談

【ちば】千葉県農業者総合支援センターは、J A全農ちばと共催で20日、千葉市で「今日から始める事業承継―農家のためのパトナタッチセミナー」

を開いた。会場とオンラインを合わせた生産者ら約60人が参加し、基礎知識を学んだ。個別相談会も開いた。

同センターは、県、農園芸協会、県農業会が連携して担い手農家の相談に当たる総合窓口。2018年4月の設置以来、事業承継をテーマにしたセミナーの開催は初めて。

農業経営の次世代への引き継ぎを早い段階で考えるきっかけを提

供し、スムーズな事業承継を後押しするのが目的だ。生産者をはじめ市町村、J A、県の関係者らが参加した。

講師は、コンサルティングオフィス共創の代表で中小企業診断士の庭野勉さんが務めた。事業承継・後継者育成支援専門家の立場から、個人事業や法人の違いなども踏まえて基礎知識を伝えた。交代の時期の決め方、経

営ビジョンの検討、経営者・後継者それぞれに求められる役割と心構えなどを説明。法律や税制にも触れた。

庭野さんは、まとめで「経営者が取り組むことの1つは、後継者にスムーズに経営を継続させるための環境づくりだ」と指摘した。セミナーの後、会場に参加した生産者を対象に個別相談を行った。